

福祉情報誌
第71号
2013. 4. 1

福井 ふくだん

「福井」は、町内の福祉に関する情報をひとつにまとめて、福祉団体や施設の紹介をしながら情報提供しています。福祉の情報が井にてんごもり!



幸地高齢住宅自治会にて「認知症サポーター養成講座」の様子

認知症について学ぶ「認知症サポーター養成講座」開催

平成24年度高齢者元気づくりネットワーク事業の一環で町内8自治会の住民を対象に『認知症サポーター養成講座』を実施しました。本講座は認知症について正しく理解し、認知症の人や家族への応援者となる「認知症サポーター」を養成するための講座です。

講座では講師のわかりやすい話により地域の方々も聞きながら真剣な眼差しで聞く姿が見られ、認知症の方への対応方法では「なるほど!」と納得の声があがりました。認知症予防についての話も興味深く聞き入っていました。認知症の方も安心して暮らしていける地域づくりに役立てられると思います。

目次	認知症について学ぶ・・・・・・・・・・1	サポートセンターはばたきコーナー・・・・4
	社協からのお知らせ等・・・・・・・・・・2	いいあんべー家コーナー・・・・・・・・・・5
	福祉団体記事等・・・・・・・・・・3	お知らせ等・・・・・・・・・・6

編集・発行

社会福祉法人
西原町社会福祉協議会

〒903-0111 沖縄県中頭郡西原町字与那城135番地
TEL945-3651 FAX946-6777
問い合わせ URL www.nisya.net E-MAIL nisya@nisya.net

福祉情報紙「福井」は社協会費、赤い羽根共同募金配分金、寄付金等によって作成されています。

不要になった鯉のぼりをお譲り下さい

次代を担う子ども達の健やかな成長を願って、社会福祉センター敷地内にて、鯉のぼり掲揚式を行います。保育園の子ども達の手作り鯉のぼりや町民の皆様からの鯉のぼりを、社会福祉センター周辺にて掲揚します。社会福祉協議会では、たくさんの願いをこめた鯉のぼりを寄贈して下さる方を募集しておりますので、ご家庭で眠っている鯉のぼり等を再び、大空に泳がせてみませんか？ お問い合わせは社協事務局まで



平成25年度西原町社会福祉協議会事業ボランティア大募集!

社会福祉協議会では、多くのボランティアに支えられ活動を行っております。平成25年度も引き続き下記の事業で、ボランティアを募集しておりますのでお気軽にご連絡下さい。

●理髪ボランティア（理髪サービス事業）※美容・理容師資格保持者

理髪サービス事業とは、家族の介助等がなければ外出する機会が少ない在宅寝たきり・虚弱高齢者や障害者に対し、理髪ボランティアを対象者の自宅に派遣し、理髪を通して心のふれあいを図っています。活動時間：利用者の希望日に随時派遣しています。

●お元気ですか事業（食事サービス）調理・配達・受取・友愛訪問ボランティア

お元気ですか事業（食事サービス）とは、地域ボランティアを中心に、一人暮らしの高齢者、障害者世帯等へ友愛訪問ボランティアとのふれあいを通し、安否確認、孤独感の解消を図り、併せて食事を提供することで、温もりのある地域の形成を図る目的で実施しています。

～活動時間：毎週金曜日（公休日を除く月4回）～

★調理ボランティア活動時間：午前10時～午後3時頃（2か月に1回程度、年6回程度の活動になります。）

★配達ボランティア活動時間：午後3時～午後4時頃 ★弁当受取ボランティア活動時間：午後3時～午後4時頃

★友愛訪問ボランティア活動時間：午後3時～午後5時頃

お問い合わせ：西原町社会福祉協議会（担当 呉屋）TEL945-3651 FAX946-6777

西原東小学校で「ちょっと福祉出前講座」開催

西原東小学校4年生78名を対象に、小波津正芳さんを招き、点字共用品（視覚にしょうがいのある方々向けの、触れてわかる工夫商品、点字が施されたもの等）の説明、アイマスク体験、「視覚障害者の生活について」のお話がなされました。体験をとおして、児童より「着替えはどのようにするのですか?」「歩くときに不便と感じたことはありますか?」等、たくさんの質問がありました。その中で小波津さんは、「今日の体験で学んだ事を忘れずに、困っている人を見かけた時は声をかけるやさしい心を持って人と関わってほしい。町内であつたら気軽に声をかけて下さい。」とお話がなされました。



ちょっと福祉出前講座の様子

利用していない介護ベッドをお譲り下さい。

社協では、介護ベッド・車イスの貸出事業を行っていますが、利用が増え、利用希望者が待機しています。皆様の家に利用していない介護ベッドがありましたらぜひお譲り下さい。リサイクル物品として、町内で必要としている方へ無料で貸出します。また、介護ベッド・車イスを貸出を希望の方も気軽にお問い合わせ下さい。



「お元気ですか事業ボランティア紹介」民生委員秋桜グループ

民生委員秋桜グループ（代表 宮平美佐江）

私たちグループは、2カ月に1回ペースで9名で調理ボランティア活動をしています。

大勢の方の料理を作っているのので、毎回、仲間で意見交換をしながら調理方法やメニューの研究、工夫をしながら弁当作りに取り組んでいます。みんなゆんたくしながら、和気あいあいと地域の仲間との交流の場として楽しんでいます。今後も活動を頑張りたいと思います。



調理ボランティア「民生委員秋桜グループ」の皆さん

各方面で会員が頑張ってます! ~町身体障害者協会~

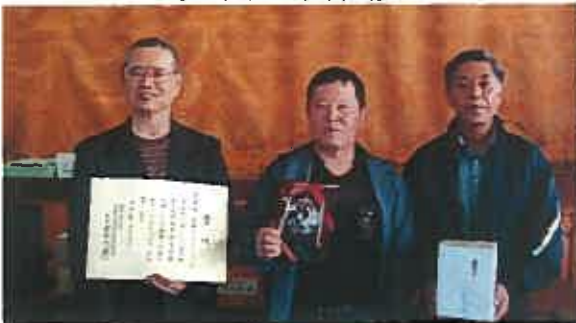
去った、2月24日、第19回沖縄県身体障害者ゲートボール大会が沖縄県総合運動公園レクリエーションドームで開催され、本大会は、市町村・施設・その他障害者団体で性別及び障害者別を問わない大会でした。西身協（会長 大城清）においても、チームを編成し、次のメンバーが参加しました。大城、渡久山、玉城、古謝、宇栄原、呉屋、喜屋武の7名で、成績は2勝1敗でしたがルールが難しく、かつチームプレイですので、まごついた場面もありました。

しかし、沖縄県身体障害者協会主催とあって、参加資格は自己の健康管理に責任を持てる者ということで、ゲートボール協会員の正式な審判のもとで競技が行われましたが、楽しい一日でした。なお、優勝チームは九州大会の出場権を得ることになっていましたが、残念なことにわがチームは、九州大会の出場権を得ることは出来ませんでした。次回の大会で頑張ろうと互いに誓い合いましたが、その心構えが求められることとなります。

また、沖縄県身体障害者協会主催の第38回親善囲碁大会で、西身協会長の 大城清5段がリーダーであるサンアビリティチームが準優勝しました。 報告：副会長 渡久山勇



ゲートボール大会の様子



碁大会の様子

施設見学を実施しました ~しょうがい児者父母の会~

去った、3月13日（水）社会福祉法人残波かりゆし会に見学に行ってきました。初めに、多機能型事業所「就労継続B型事業所 元気サポートウェルよみたん」では、線香の折や紅イモの皮むき、花の栽培・販売などをしていてたくさんの花に癒されました。

生活介護事業では、機能訓練や日常生活の訓練をしています。また、「就学サポートeライン」の中の「読谷食事ゆいまーる」でおいしい昼食を頂きました。

その後、北谷町にある「北谷町障がい者地域活動センターたんぼぼ」を見学しました。そこでは、居場所づくりを大切にしている、地域の中で生き生きと暮らしていけるサポートをしています。しょうがいがあっても地域の中で暮らしていける環境が大事な事を痛感しました。

今度の施設見学で、楽しく働いている利用者さんが印象深く、見学できてとても良かったです。また今回の見学で学んだ事を、これからの会の活動に役立てていきたいと思ひます。



会員の皆さんで記念撮影



サポートセンターはばたきコーナー



心に花を・・・(はばたき農耕班)

現在、中央公民館入口の花壇は、サポートセンターはばたきの農耕班が管理をしています。昨年は台風が多く、夏場は中央公民館入口の花壇の花を綺麗に咲かす事が出来ずにいましたが、「冬は綺麗な花で花壇をいっぱいにして！」と利用者さんと一緒に種から育ててきました。今年の1月、利用者さんと一緒に公民館入口の花壇にコスモス、インパチェンスの花苗を植え付け……それから約2ヶ月が経ち、現在、公民館入口は綺麗な花でいっぱいになっています。道行く方からは、「綺麗だね～、本当に心が癒される。みなさん頑張ってますね♪」など嬉しいお言葉をたくさん頂き、利用者さんも笑顔でいっぱいです。天気の良い日には雑草を抜いたり、肥料を与えるなどたくさんの愛情を注ぎ育てています。



花壇の様子

この時期は、卒園、卒業、合格発表、仕事の異動など世間は忙しいですが、公民館入口の花をご覧になって心に素敵な花を咲かせませんか？ はばたきでは、野菜苗・花苗の販売も行っています！ぜひ、足をお運びください！笑顔いっぱいの利用者さんと一緒にお待ちしております。

いつもありがとう ～はばたきは地域の方に支えられています～

先日、新川千代子さんより、利用者の方々へとバレンタインデー用サーターアンダギーを戴きました。新川さんはこれまでもボランティアで成人者のコサージュ作成や式典の飾り付けを手伝っていただいたり、喫茶班のお菓子作り用に小麦粉を寄贈していただいたりと、はばたきの事を常日頃から暖かな目で見守ってくださっております。いつもありがとうございます。

地域の方々に支えられている事を忘れず、はばたきは邁進していきます！これからも応援を宜しくお願いいたします♪



新川千代子さんより寄贈の様子

サポートセンターはばたきご利用案内

サポートセンターはばたき（就労継続支援B型事業所）では、特別支援学校等を卒業した方、しょうがいがある為に在宅にいて就職を希望している方などの職業訓練を行っています。利用者に応じた「働く」を実現する為、心身の特性を踏まえ5つの班（精米班、喫茶班、室内班、清掃班、農耕班）での活動を通し、就労や生産活動の機会を提供しています。

また、一般就労に必要な知識、技能が高まった利用者に対しては、就労移行に向けた支援を行っています。ご利用をお待ちしておりますのでお気軽に相談下さい。

※利用に関しては、障害福祉サービス受給者証が必要となります。下記までお問い合わせ下さい。

就労継続支援事業 (B型事業所)	名称：社会福祉法人 西原町社会福祉協議会 サポートセンターはばたき
サポートセンター	営業日：毎週月曜日～金曜日（土・日・祝日は休み）
はばたきについて	開所時間：午前8時30分～午後5時15分
のお問い合わせは	〒903-0111 西原町字与那城135（社会福祉センター隣）
	（電話）945-3651（内線18番）（FAX）946-6777



平成25年度 介護予防事業
がんじゅう教室

**前期(5月~9月)
 参加者募集中**

いつまでも楽しく元気で過ごせるように、健康増進のため体操を中心に、体力測定・お口の健康(歯科衛生)・バランス良い食事(栄養)・豊かで楽しく(認知症)などの講義・実習を約5ヵ月間行います。

期 間：平成25年5月8日~9月4日 全17回 毎週水曜日
 時 間：午後2時~4時【2時間】
 場 所：西原町いいあんべ一家【中央公民館となり】
 受講料：無料 ※医師の意見書にかかる費用は自己負担です!!

参加対象者

- ①町内に在住する65歳以上の方
 ※要支援・要介護と認定されている方は除きます
- ②教室に参加する上で身体的・精神的に支障のない方
- ③運動制限の無い方
- ④がんじゅう教室初回受講者が優先になります



申込期間：平成25年4月1日~4月19日 午後7時まで
 申込方法：いいあんべ一家窓口にて『申請書・問診票・意見書』を提出
 ※個人情報の記入・捺印がごさいます!!
 ※医師の意見書の提出は必須になります!!
 担 当： 國仲

いいあんべ一家コーナー

体操教室案内 (平成25年度の教室参加者募集中!!)

ちょこっと体操

日 程：平成25年4月10日~平成26年3月12日 各水曜日 約48回
 時 間：10:30~11:15 (約45分程度)
 受講料：無料
 持ち物：水(水分補給用) 室内シューズ(※動きやすい服装で参加してください!!)
 申込み：窓口にて申込み用紙に記入してください。※必須



フィットネス教室

日 程：平成25年4月13日~平成26年3月8日 各土曜日 約48回
 時 間：1日3教室 (中級14:00~14:55)(上級15:00~15:55)(初級16:00~16:55)(各約55分程度)
 受講料：無料
 持ち物：水(水分補給用) 室内シューズ(※動きやすい服装で参加してください!!)
 申込み：窓口にて申込み用紙に記入してください。※必須



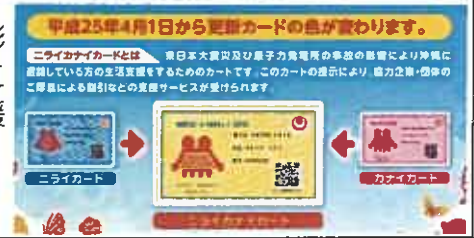
時 間：9時~12時・13時~19時 ※お昼(正午~1時)は、閉館になります。
対象者：西原町在住・在勤の40歳以上の方!!
利用料：100円(3器具) ※器具の利用は1回です。 ※2回まで受付可能。
定休日：毎週日曜日 祝日・年末年始(12月29日~1月3日)

指定管理運営/ 西原町社会福祉協議会 西原町介護予防拠点施設いいあんべ一家
 〒903-0111 西原町字与那城135番地 電話/946-1734

ニライカナイカードが平成26年3月31日まで支援期間延長になりました。

ニライカナイカードとは？⇒東日本大震災及び原子力発電所の事故の影響により、沖縄に避難している方の生活支援をするためのカードです。このカードの提示により、協力企業・団体のご厚意による割引などの支援サービスが受けられます。

お問い合わせ 沖縄県東日本大震災支援協力会議 866-2143



自立支援医療(育成医療)の申請先が市町村に変わります

身体に障害のある18歳未満の児童の健全な育成を図る目的で、指定医療機関において生活能力を得るために必要な医療の給付を県(各保健所)で行っていました。平成25年4月1日からは事業の権限委譲により、申請先が市町村へと変わります。育成医療に関するお問合せは、西原町役場介護支援課障害支援係(945-5013)まで。

総合相談所 [西原町社会福祉センター内] TEL835-8822 FAX 946-6777

相談名	相談内容	相談員	相談曜日
福祉相談	生活の為の手段や生活費に関する相談	宮良律子	月曜日
障害福祉なんでも相談	身体・知的・精神などに障害のある方や、その家族などが抱える悩み・困りごと何でも相談	儀間優子	火曜日
法律相談	法律に関するあらゆる相談	弁護士 垣花豊順	水曜日 午後1時～4時
消費生活相談	衣食住にかかるすべての契約等に関する相談	大城恵美	木曜日
引きこもり相談	社会に出られない社会への不適應を感じている若者及び家族の相談	地域若者サポートステーションなは(北川佐和枝)	第1金曜日
家庭児童相談 こども悩み相談	不登校、いじめ、非行等家庭に関する相談、友達や先生、家族にも言えない悩み相談	金城功恵	第2～金曜日

- ◆秘密は堅く守ります。◆相談は無料です。◆電話での相談にも応じます。◆時間外は留守番電話、FAXにて受け付けます。
- ◆匿名でもかまいません。◆予約者優先になりますので、事前予約をお願いします。
- ◆相談時間：午前10時～午後4時(昼12時～1時までは昼休み)◆相談時間は1時間単位になります。
- ◆場所：西原町社会福祉センター内(電話 835-8822 FAX 946-6777)

共同募金だより「にふえーでーびる」発行以後(3月1日発行)に赤い羽根募金への追加寄付がありましたのでご報告します。

○平成24年度赤い羽根共同募金・沖縄県共同募金会大口寄付金配分額

- ・沖縄県医師会会員 90,000円・沖縄県歯科医師会会員 18,000円・沖縄県金融協会 19,000円
- ・琉球銀行役職員 6,060円・沖縄銀行役職員 6,340円・サンエー(株) 82,508円

○追加寄付

- ・幸城募金箱 648円・県営幸地高層住宅 1,500円

また、共同募金だよりにて事業所名と歳末たすけあい募金の寄付戸別数が間違っ掲載されましたので訂正しお詫び申し上げます。

○事業所名訂正

- ・(株)沖縄神洋ペイント・(株)西原建創・リウコン(株)
- ・アシストオートサービス

○募金戸数訂正

- ・内間区 誤37戸 正82戸・我謝区 誤84戸 正287戸

御芳志

西原町社会福祉協議会へ御芳志がございましたので、紙面にて紹介し、深謝申し上げます。

- ◆お元気ですか事業へ物品・野菜寄贈◆・小波津盛光様、神谷カツ子様、小川正元様、小波津芳子様、比嘉マサエ様、喜屋武ハツ子様、
- ◆物品寄贈◆・知念涼子様(車イス)

